

(様式1) - 1

アサヒグループ・コミュニティ助成事業 助成申請書

令和元年 ○月 ○日

アサヒグループホールディングス株式会社 様

(提出先：市町村担当課経由 いわて三陸復興のかけ橋推進協議会（岩手県政策地域部政策推進室内））

申請団体	名 称	いわて獅子踊芸能保存会	
	所 在 地	〒012-3456 岩手県北三陸市旭日町沢ノ入10-1 電 話 123 (456) 7890	
	代 表 者 職 ・ 氏 名	会長 岩手 太郎	
	氏 名	会計 盛岡 花子	
	連 絡 先	〒012-3456 岩手県北三陸市旭日町原口11-2 電 話 123 (456) 7890 F A X 123 (456) 7899 E-mail iwatekyoudo@kitasan.ne.jp	

いわて
獅子踊
芸能保存会
会長之印

標記事業の助成を受けたいので、下記のとおり申請します。

1 申請額

金 500,000 円

2 申請団体の概要

江戸時代から北三陸市旭日町に伝わる「いわて獅子踊」を保存継承するため、昭和5年に発足。東日本大震災津波発災後は、市内外のイベントに参加することで地域の絆を醸成し、復興状況の発信に努めています。

記

【※ご注意】事業実施期間は開始から一切が完了する期間を記載してください（備品の購入等については納品が完了する期間）。事業内容に催事が含まれる場合、(4)催事実施日に日付と催事名を記載してください。（以上記載必須）

3 事業実施計画

(1) 事業目的	不足していた衣装の整備。旭日例大祭で行う「いわて獅子踊」のデジタルデータ化、若手後継者の育成。
(2) 事業内容	不足していた衣装を整備します。また、これまで口承されていた「いわて獅子踊」をデジタルデータ化し、育成研修会を年3回開催します。
(3) 実施期間	令和2年6月1日 ～ 令和2年10月31日
(4) 催事実施日 (催事名)	令和2年10月1日～10月3日 旭日例大祭
(5) 実施場所	旭日町神社
(6) その他	

(様式1) - 2

4 収支予算

(1) 収入の部

区 分	予算額 (単位: 円)	積 算 内 訳
補助金	500,000	アサヒグループ・コミュニティ助成金
北三陸市助成金	30,000	市民活動助成金
自己資金	20,000	寄附金等
計	550,000	

【※ご注意】
同一金額となります。

(2) 支出の部

区 分	予算額 (単位: 円)	積 算 内 訳
消耗品費	130,000	ポスター、チラシ制作
外注費	19,000	撮影、メディア制作
備品購入費	300,000	獅子頭100,000円×1、衣装40,000円×5
手数料	1,000	備品購入費振込手数料
使用料	100,000	会場使用料、映像機材使用料
計	550,000	

※ 証拠書類として見積書やカタログの写し等を添付してください。

5 助成金の振込先

ふるさと 銀行		北三陸 支店	
普通	・ 当座	口座番号	12345678
(フリガナ) イワテシオトリゲイノホゾンカイ カケイ モリカ ハコ			
預金名義	いわて獅子踊芸能保存会 会計 盛岡 花子		

※ 団体名義の口座を記載してください。

(個人名義の口座しか有していない団体は申請対象外となります)

※ 口座名義、口座番号の写しを添付してください。

【※ご注意】
必ず記載してく
ださい。

6 その他

【※ご注意】
証拠書類は必ず添付してく
ださい。
また、積算内訳と添付資料の
対応が分かるように記載して
ください。

(様式 2)

アサヒグループ・コミュニティ助成事業 助成推薦書

令和元年 ○月 ○日

アサヒグループホールディングス株式会社 様

(提出先：いわて三陸復興のかけ橋推進協議会 (岩手県政策地域部政策推進室内))

申請団体	名 称	北三陸市	
	所 在 地	〒012-3456 岩手県北三陸市旭日町中央1-1 電 話 123 (455) 1111	
	代 表 者 職 ・ 氏 名	北三陸市長 東北 三郎	
	担 当 者	所 属 職 ・ 氏 名	北三陸市 政策推進室 係長 陸奥 華枝
	連 絡 先	電 話 123 (455) 1234 FAX 123 (455) 1235 E-mail h-m@city.kitasanriku.iwate.jp	

岩手県
北三陸
市長印

標記事業の助成について、下記のとおり推薦します。

記

推 薦 団 体 名	助成金申請額 (単位: 円)
いわて獅子踊芸能保存会	500,000
北三陸神楽保存会	400,000
潮騒組	300,000
計 (3 団体)	計 1,200,000 (※上限額: 120万円)

(様式3) - 1

アサヒグループ・コミュニティ助成事業 実績報告書

令和2年 ○月 ○日

アサヒグループホールディングス株式会社 様

(提出先: 市町村担当課経由 いわて三陸復興のかけ橋推進協議会 (岩手県政策地域部政策推進室内))

申請団体	名 称	いわて獅子踊芸能保存会	
	所在地	〒012-3456 岩手県北三陸市旭日町沢ノ入10-1 電 話 123 (456) 7890	
	代表者職・氏名	会長 岩手 太郎	
	氏 名	会計 盛岡 花子	
	連絡先	〒012-3456 岩手県北三陸市旭日町原口11-2 電 話 123 (456) 7890 FAX 123 (456) 7899 E-mail iwatekyoudo@kitasan.ne.jp	

いわて
獅子踊
芸能保存会
会長之印

標記事業を完了したので、下記のとおりその実績を報告します。

【※ご注意】
申請書と同じ
印鑑を押して
ください。

記

1 交付決定額

金 500,000 円

2 決算額

金 500,000 円

【※ご注意】
「交付決定額」における決算額を記載してください。自己負担金等がある場合は収支決算額とは異なります。「決算額」が「交付決定額」を上回ることはありません。

3 事業実績

(1) 事業目的	不足していた衣装の整備。旭日例大祭で行う「いわて獅子踊」のデジタルデータ化、若手後継者の育成。
(2) 事業内容	不足していた衣装を整備しました。また、これまで口承されていた「いわて獅子踊」をデジタルデータ化し、育成研修会を年3回開催しました。
(3) 実施期間	令和2年 6月1日 ~ 令和2年10月31日
(4) 催事実施日 (催事名)	令和2年10月1日~10月3日 旭日例大祭
(5) 実施場所	旭日町神社
(6) その他	

【※ご注意】事業実施期間は開始から一切が完了する期間を記載してください。事業内容に催事が含まれる場合、(4)催事実施日に日付と催事名を記載してください。
(以上記載必須)

(様式3) - 2

4 収支決算

(1) 収入の部

区 分	決算額 (単位: 円)	積 算 内 訳
補助金	500,000	アサヒグループ・コミュニティ助成金
北三陸市助成金	30,000	市民活動助成金
自己資金	20,000	寄附金等
計	550,000	

(2) 支出の部

区 分	決算額 (単位: 円)	積 算 内 訳
消耗品費	130,000	ポスター、チラシ制作【資料①～③】
外注費	19,000	撮影、メディア制作【資料④】
備品購入費	300,000	獅子頭100,000円×1、 衣装 40,000円×5 【資料⑤、⑥】
手数料	1,000	備品購入費振込手数料【資料⑬、⑭】
使用料	100,000	会場使用料、映像機材使用料 【資料⑮～⑳】
計	550,000	

※ 証拠書類として請求書や領収書の写し、写真などを添付してください。

5 その他

--

【※ご注意】

証拠書類は必ず添付してください。
また積算内訳と添付資料（請求書、領収書）の対応が分かるように記載してください。領収書の但し書きは、「品代」ではなく、内容が分かるように記載されている必要があります。

(様式 4)

アサヒグループ・コミュニティ助成事業 助成金交付請求書

令和 2 年 ○月 ○日

アサヒグループホールディングス株式会社 様

(提出先：市町村担当課経由 いわて三陸復興のかけ橋推進協議会 (岩手県政策地域部政策推進室内))

申請団体	名 称	いわて獅子踊芸能保存会	
	所 在 地	〒012-3456 岩手県北三陸市旭日町沢ノ入10-1 電 話 123 (456) 7890	
	代 表 者 職 ・ 氏 名	会長 岩手 太郎	
	氏 名	会計 盛岡 花子	
申請担当者	連 絡 先	〒012-3456 岩手県北三陸市旭日町原口11-2 電 話 123 (456) 7890 F A X 123 (456) 7899 E-mail iwatekyoudo@kitasan.ne.jp	

いわて
獅子踊芸能保存会
会長之印

標記助成金について、下記のとおり請求します。

記

【※ご注意】
申請書と同じ
印鑑を押して
ください。

請求額 金 500,000円

1	交付決定額	金	500,000円
2	既に交付を受けた額	金	0円
3	今回交付を請求する額	金	500,000円
4	残額 (1 - (2 + 3))	金	0円
5	助成金の振込先	ふるさと 銀行 北三陸 支店 普通 ・ 当座 口座番号 12345678 (フリガナ) イワテシヨトリゲイノウホゾンカイ カイケイ モリカ ハナコ 預金名義 いわて獅子踊芸能保存会 会計 盛岡 花子	

記載例

様式 5

(様式 5)

アサヒグループ・コミュニティ助成事業 助成金前金払請求書

令和 2 年 ○月 ○日

アサヒグループホールディングス株式会社 様

(提出先：市町村担当課経由 いわて三陸復興のかけ橋推進協議会 (岩手県政策地域部政策推進室内))

【※ご注意】

前金払請求の場合、実績報告書(様式 3)の提出が遅れる場合が見受けられますので、事業完了後、原則 30 日以内に提出するようにご留意願います。

称	いわて獅子踊芸能保存会
在 地	〒012-3456 岩手県北三陸市旭日町沢ノ入10-1 電 話 123 (456) 7890
職・氏名	会長 岩手 太郎
氏 名	会計 盛岡 花子
連 絡 先	〒012-3456 岩手県北三陸市旭日町原口11-2 電 話 123 (456) 7890 FAX 123 (456) 7899 E-mail iwatekyoudo@kitasan.ne.jp

いわて
獅子踊
芸能保存会
会長之印

【※ご注意】

申請書と同じ
印鑑を押して
ください。

標記助成金について、下記のとおり前金払を請求します。

記

1 請求額

金 500,000 円

1 交付決定額	金	500,000 円
2 既に交付を受けた額	金	0 円
3 今回交付を請求する額	金	500,000 円
4 残額 (1 - (2 + 3))	金	0 円
の振込先	ふるさと 銀行 北三陸 支店 普通・当座 口座番号 12345678 (フリガナ) イワテシヨウブゲイノウボゾンカイ カイケイ モリカ ハコ 預金名義 いわて獅子踊芸能保存会 会計 盛岡 花子	

【※ご注意】

証拠書類は必ず添付してください。
また、積算内訳と添付資料の対応が分かるように記載してください。

分	請求額 (単位：円)	積 算 内 訳
	130,000	ポスター、チラシ制作【資料①～③】
	19,000	撮影、メディア制作【資料④】
備品購入費	300,000	獅子頭100,000円×2、衣装40,000円
手数料	1,000	備品購入費振込手数料【資料⑤】
使用料	100,000	会場使用料、映像機材使用料
▲自己負担金	▲50,000	(北三陸市助成金、寄付金)
計	500,000	

※ 証拠書類として見積書や請求書等の写しを添付してください。

【※ご注意】

助成金以外にも収入の部がある場合、区分と請求額に▲を付けて記載してください。

記載例

様式 6

(様式 6)

【ご注意】

領収書は交付（振込）の都度必要となります。例えば、前金払請求1回と精算払請求をしている場合は、2度領収書の提出が必要となります。

領 収 書

令和 2 年 〇 月 〇 日

アサヒグループホールディングス株式会社 様

(提出先：市町村担当課経由 いわて三陸復興のかけ橋推進協議会（岩手県政策地域部政策推進室内）)

【※ご注意】

入金日を記載してください。

金額 5 0 0 , 0 0 0 円

但しアサヒグループ・コミュニティ助成金として
上記の金額正に領収いたしました。

所 在 地 : 岩手県北三陸市旭日町沢ノ入10-1

団 体 名 : いわて獅子踊芸能保存会

代 表 者 職 ・ 氏 名 : 会長 岩手 太郎

いわて
獅子踊
芸能保
存会
会長之
印

【※ご注意】

申請書と同じ
印鑑を押して
ください。

(様式 7)

アサヒグループ・コミュニティ助成事業 広報用活動報告

令和 2 年 ○月 ○日

アサヒグループホールディングス株式会社 様

(提出先：市町村担当課経由 いわて三陸復興のかけ橋推進協議会 (岩手県政策地域部政策推進室内))

申 請 団 体	名 称		いわて獅子踊芸能保存会
	所 在 地		〒012-3456 岩手県北三陸市旭日町沢ノ入10-1 電 話 123 (456) 7890
	代 表 者 職 ・ 氏 名		会長 岩手 太郎
	申 請 担 当 者	氏 名	会計 盛岡 花子
		連 絡 先	〒012-3456 岩手県北三陸市旭日町原口11-2 電 話 123 (456) 7890 F A X 123 (456) 7899 E-mail iwatekyoudo@kitasan.ne.jp

いわて
獅子踊
芸能保存会
会長之印

【※ご注意】
申請書と同じ
印鑑を押して
ください。

1 広報用活動報告 (アサヒグループホームページ掲載等)

活動内容及び助成を受けたことによる成果について、発信用として300字程度で記載してください。

いわて獅子踊芸能保存会は、江戸時代から北三陸市旭日町に伝わる「いわて獅子踊」を保存継承するため、昭和5年に発足しました。これまで地域のイベントや例大祭に参加し、伝統芸能活動に努めています。

東日本大震災津波発災後も、町内外のイベントに参加することで地域の絆を醸成、復興状況の発信に努めてきました。これにより新たに後継者も増えてきています。

この度、助成金の活用により不足していた衣装を整備することができました。また、これまで口承されていた「いわて獅子踊」をデジタルデータ化することで育成の幅も広がり、今年度は研修会を3回開催することができました。

今後も伝統の継承と地域活性化のため活動を続けていきたいと思ひます。

2 掲載用の写真

※ 写真は画像データ (JPG形式) にて 2 点提出してください。

※ ファイル名に市町村名、申請団体名、助成年を記載してください。

(例：【北三陸市】いわて獅子踊芸能保存会_2019.jpg)

■ 送付先アドレス

i.kakehashi.1@gmail.com

(いわて三陸復興のかけ橋推進協議会)